

新年のご挨拶を申し上げます

新しい年を迎えましたが、昨年の土砂災害以来、今も不安を抱えられていることと思います。少しでも早く不安を取り除けるよう、推進室一同、本年も全力で取り組んでまいります。新しい年が明るい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

砂防堰堤の配置計画に関する説明会を実施しました

緑井・八木・可部東の各地区において、砂防堰堤の配置計画に関する説明会を11月30日～12月22日に実施しました。寒い中、多くの方にご参加頂きありがとうございました。

国土交通省が対象とする溪流の調査結果と、砂防堰堤の概略の位置をお示しし、おおむね了解を頂いたと考えています。今後、測量や地質調査を実施して詳細な設計を行います。

砂防堰堤の完成時期についての質問が多くありましたが、実際の工事までにはさらに詳細な設計と、土地の確保が必要です。完成時期は未定ですが、早期に完成できるよう設計や工事用道路の整備を進めています。

(鳴渡場町内会の説明会は後日開催予定です)



梅林小学校での説明会の様子

ワイヤーセンサー（土石流警報装置）試験

ワイヤーセンサー（土石流警報装置）のサイレンを鳴らす試験を12月21日（日）に実施しました。周辺のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしました。

阿武の里団地付近の306溪流（八木梅林沢）のサイレンが予定時刻に鳴りませんでした。原因を調査し、約1時間半後に鳴らすことができました。実際に土石流が発生した際にこのようなことの無いよう対策を実施しています。

実際にサイレンが鳴ったときには、すでに土石流が発生しているため遠くまで逃げることは困難です。気象情報や自治体からの避難情報を確認し、早めの避難をお願い致します。



サイレン



ワイヤーセンサー

